



下関市立櫛崎小学校  
 学校だより12号  
 令和3年3月1日

# 「してあげる幸せ」を

寒さと暖かさを交互に繰り返し一日一日春の訪れを感じるころとなってきました。今年度もあと一か月となりました。保護者や地域の皆様には学校に対して様々な場面で温かいご支援を賜り、心から感謝いたします。ありがとうございました。引き続き、来年度に向けてもよろしくお願いいたします。

さて、人生には三つの幸せがあると言われます。一つめは「してもらう幸せ」です。人は赤ちゃんの時から、何かをしてもらおうと嬉しいという幸せの感覚を持つそうです。二つめは「できるようになる幸せ」です。「逆上がりができるようになる」「勉強がわかるようになる」できなかったことができるようになった時、人は幸せを感じます。これは、自己肯定感にもつながる大切な喜びです。そして、三つめは「してあげる幸せ」です。「お母さんの手伝いをしてあげる」「困った友だちを助けてあげる」そのことで、両親や友だちが喜び、人が喜ぶ姿や喜んだ顔を見ることで自分も幸せになります。「してあげる幸せ」を感じるようになると、思いやりの心がますます広がってもっと幸せが深まります。

褒められることを意識せず、相手に向けた優しい思いやりの行為こそ、周囲の人を喜びに包む「してあげる幸せ」なのです。学年の終わりに向けて、「してあげる幸せ」を全員が感じられるようになってほしいと願っています。そして、そうなることを目指した学校づくりをしていかなければと感じています。

3月12日(金)には6年生を送る会があります。今まで6年生に「してもらった幸せ」を心に感じつつ、在校生全員が感謝の気持ちを持って、卒業生11名を送ってほしいと思っています。



## 入学を楽しみにしています 予備入学 2月18日

来年度入学予定児童とその保護者を対象に、予備入学を実施しました。入学予定者は3名(女子3名)です。1年生と一緒に遊んだ後、交通安全学習館の方を講師に、5年生と交通ルールや横断歩道の正しい渡り方など交通安全について学びました。

